

2023年2月24日

各位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 執行役社長 中田 誠司  
(コード番号 8601 東証プライム・名証プレミア)

## 「日経統合報告書アワード2022」にて優秀賞を受賞

株式会社大和証券グループ本社（以下、当社）が発行した「統合報告書2022」が、日本経済新聞社が主催する「日経統合報告書アワード2022」において、2年連続で優秀賞を受賞しました。また、同日に公表された『GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」』にも3年連続で選出されております。

当社では、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまに、当社グループの強みや中長期的な価値創造ストーリーを理解していただくために、2016年より統合報告書を発行しています。「統合報告書2022」では、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」およびIFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」を参考に、全編を通して、「挑む」というキーワードを軸に、人的資本に対する考え方や、2021年度に公表した経営ビジョン「2030Vision」の重点分野（マテリアリティ）における各種取組みの状況を開示しております。

今後も統合報告書の充実に取り組むとともに、ステークホルダーの皆さまとの積極的なコミュニケーションと公正かつ適時・適正な情報開示に努め、企業価値向上に努めてまいります。



(ご参考) 特設サイト URL: <https://www.daiwa-grp.jp/ir/toolkit/annualreport/special>  
統合報告書 PDF 版: [https://ssl4.eir-parts.net/doc/8601/ir\\_material2/192569/00.pdf](https://ssl4.eir-parts.net/doc/8601/ir_material2/192569/00.pdf)

### 「日経統合報告書アワード」とは

1998年より毎年、日本企業が発行するアニュアルレポートの更なる充実と普及を目的として、「日経アニュアルレポートアワード」が日本経済新聞社の主催により実施されてきました。近年、アニュアルレポートは、非財務情報であるESG要素を財務情報に包摂し、企業価値を説明する報告書として進化・発展し、大いに注目されています。このような状況を捉え、2021年より「日経アニュアルレポートアワード」から「日経統合報告書アワード」に改称され、審査体制の多層化・拡充や受賞体系の再編・拡充が図られました。日経統合報告書アワード2022は387の企業・団体から応募があり、機関投資家、監査法人らによる審査を経て各賞が選ばれました。

(ご参考) 本賞に関する詳しい情報は以下の主催者ウェブサイトをご参照ください。

<https://adnet.nikkei.co.jp/a/nira/>

以上